



高校訪問（説明会・体験入学等の参加）について

公立・私立高校の説明会や体験入学の申し込みが本格的に始まりました。多くの高校ではHPに説明会や体験入学の案内が掲載されています。定員があるもの、オンラインで実施するものなど開催内容や方法は学校ごとに様々です。積極的に調べて、申し込みの要・不要に関わらず、参加を希望する場合は「堀江中学校の参加申込書」に記入して担任の先生に提出してください。今回は学校訪問の方法と心がけについてのお知らせです。

1. 予約・申し込みについて

（1）高校選びについて

- ①高校のHP（確実です）、廊下のポスター、教室にあるパンフレット、すけっちバックナンバーなどを見て探してみましょう。
（ 受付時間、内容、持ち物、必要な書類＜健康調査票や同意書など＞の有無
保護者同伴の可否人数、申し込み期間や締め切り ）
- ②私立高校は2学期以降も実施するところが多いですが、公立高校は2学期の説明会はあまり多くありません。夏休みの間に志望校になりそうな学校は必ず参加していきましょう。
※注意 公立高校では市ごとに日程や時間帯が指定されている場合があります。
※注意 私立高校では説明会の参加者を記録している学校もあります。
- ③予約の方法は高校によってまちまちです。中学校からまとめて申し込む高校の場合（すけっちの「A」と書かれているもの）は締め切り厳守で教室にある『学校説明会・体験入学参加届』を提出してください。

2. 参加する高校や予約が決まったら

- （1）担任の先生に『学校説明会・体験入学参加届』提出してください。
個人申し込み（B）や予約不要（C）の高校も提出します。
- （2）事前に確認していくこと。

- ・高校の所在地 ・高校の電話番号 ・交通手段（経路）と交通費
- ・最寄駅（出口や駅からの経路） ・受付時間（開始時間）
- ・集合場所

※ある程度の高校についての予備知識（コース・学科・カリキュラム）を調べておいてください。

※説明会などへの参加は原則自転車利用は不可とします。また、多くの高校では車での乗り入れができません。（保護者の方もご注意ください）

3. 学校訪問の方法と心がけ

(1) 持ち物 体温などを聞かれたり、測られたりすることがあります。

- ・上履き ・生徒手帳 ・筆記用具 ・メモ
- ・高校から指定されているもの（健康確認表や部活体験がある場合の同意書など）
- ・制服 ・水筒 ・マスク ・タオル ・小銭（電話代として）
- ・交通費（必要な分だけ）またはスイカ、パスモなどの交通系電子決済カード）

※注意 携帯電話について 保護者との待ち合わせに必要な場合や他市の高校に一人でいく場合、緊急連絡に使用する目的のみ保護者の判断で持参可とします。

(2) 説明を聞くポイント・見学のポイント

- ・高校の特色や教育方針（どのようなことに力を入れているか。生徒をどのように育てたいのか）※入試の際、面接で聞かれることもあるようです。
- ・カリキュラム（授業）の内容、取得できる資格
- ・卒業生の進路先
- ・雰囲気や先生方・先輩方・部活動の様子。設備など

(3) 諸注意

- ① 家に帰るまでは原則として堀江中の登下校のルールを守りましょう。
<寄り道や飲食はしない>
- ② 予約していて、万が一体調不良などで欠席をしなければならないときは、直接高校へ連絡をいれましょう。また、遅刻しそうなきも高校へ連絡をいれましょう。
- ③ 高校で急に体調が悪くなった場合は、その学校の先生の指示に従ってください。
- ④ 服装・言葉遣い・あいさつ・返事など

まさにこういう日のために、日頃から中学校で注意されていることです。自分が受験をし、入学するかもしれない高校を訪問する中学生の態度はどうあるべきか、その学校の先生方にどのような態度をとるべきか考えて行動しましょう。

「おはようございます。」「こんにちは。」「浦安市立堀江中学校の〇〇□□です。」
「はい。」「よろしく願います。」「失礼します。」「ありがとうございました。」
「さようなら。」

- ⑤ 体温などを聞かれたり、その場で測定することがあります。また、マスクの着用や手指の消毒・ソーシャルディスタンス・大きな声での会話を控える等感染予防に十分注意をしましょう。
- ⑥ 一部の私立高校の説明会では「個別相談会」を実施する高校もあります。その際、1, 2年生時の内申点（学年末評定）や1学期の評定を聞かれる場合があります。また、まれに高校からあたかも合格を約束するようなお話が出ますがあくまで「可能性の話」であり、合格の約束ではありませんので注意してください。